安光千年氏が文部科学大臣表彰を受賞

学校歯科保健の向上に貢献

学校歯科保健の普及と向上に尽力した功績が認められ、歯科医師安光千年氏(７８歳、坊中)が文部科学大臣及び日本学校歯科医会長表彰を受賞(県内で一人)されました。安光氏は４０余年にわたり阿蘇西小学校をはじめ、中学校、保育園など歯科検診を通して多くの子どもたちの予防活動に、また、健康な歯づくりに努められました。現在も校医として日々活躍されています。

受賞を記念に学校教育資金として寄付金をいただきました。

▲安光氏(中央)

生涯学習短歌講座から歌集発刊のおしらせ

放送中！！ 阿蘇インターネットテレビ Web TV ASO

それぞれの詩情を綴った短歌集ができました

今回完成した第七合同歌集「ゆうすげ」は、短歌講座のみなさんが、前作発刊後の平成１２年以降詠まれた短歌の中から、抜粋し編纂された歌集です。坂梨出身の小説家　故　山口白陽(ぼくよう)氏の息子さんである山口純彦氏(熊本市)の指導の下、川上喜代子さん他１８名が、身近な素材をそれぞれの詩情でとらえて作品にしました。短歌集は、阿蘇図書館に寄贈してありますので、この機会にぜひご覧ください。

職場体験に事業所の皆さんが協力

生徒が「仕事」「働くこと」を実習

阿蘇市内の中学校や高校では、実際に働きながら仕事の大切さ厳しさ、人間形成を学ぶ職場体験活動を行っています。商店や施設、農業ハウスなどで懸命に働く生徒たちを見かけた方も多いと思います。職場体験に阿蘇市内の多くの事業所、農家の方々のご理解とご協力をいただきました。数日間の体験でしたが、生徒たちにとって仕事･働くことへの大切さを学ぶよい機会になりました。これからも将来を担う生徒たちに温かいご支援をお願いします。(写真は阿蘇北中学校の１･２年生)

▲生徒たちの受け入れを毎年されている菓匠「久幸堂」での作業の様子。「仕事は見た目と違う。きつさ、やりがい、礼儀などを学んでほしい。地元の子どもたちのために今後も協力したい」と濱専務。

▲農業体験の様子。今町の大和さんのイチゴハウスにも今年中学生５人が学習に。真剣に作業に取り組む姿に「作物に実際触れ作業したことで、食の安全性などにも関心を持ってくれたと思う。このような学習は非常にいい」と生徒たちにたくさんのことを教えてくださったようです。

▲佐藤社長(写真中央)と佐藤市長、選挙管理員会の方々

市民のために使ってもらいたい

シンエイ産業㈱が選挙管理委員会に車椅子を寄贈

１１月２日、一の宮町のシンエイ産業株式会社(佐藤孝幸社長)が、選挙投票の時に使ってほしいと車椅子２２台を阿蘇市選挙管理委員会に寄贈されました。車椅子は、投票時はもちろん、公共施設等に常備して有効活用していきます。

▲現在も阿蘇自然案内人協会会長、熊本県自然ふれあい指導員などを務める高橋さん

高橋佳也さんが環境大臣表彰を受賞

自然公園の保護等で功績

環境省自然公園指導員として阿蘇くじゅう国立公園の希少野生植物の保護、青少年への野焼き体験活動など、草原景観の維持や自然保護思想の啓発等の功績から、高橋佳也さん(北１区、７４歳)が環境大臣表彰を受賞されました。高橋さんは昭和３５年から教職の傍ら「阿蘇の自然を愛護する会」の会員として活躍。その知識と経験を生かし、現在も体験型の自然案内人協会を立ち上げ、阿蘇の魅力を「じかに触れる」というスタイルで伝えるなど、阿蘇の自然に非常に愛着を持たれています。今後も自生の希少植物保護など数々の課題に取り組まれます。

放送中！！ 阿蘇インターネットテレビ Web TV ASO

九州電子自治体戦略会議を阿蘇市で開催

ＩＣＴで広がる地方の未来を展望する

１１月２２日、阿蘇プリンスホテルで、「九州電子自治体戦略会議in阿蘇」が開催され、九州各県から多くの参加がありました。東京大学大学院情報学環の坂村健教授の基調講演「ユビキタス社会の到来」では、現在の日本と海外の情報化社会のあり方や今後日本の情報化社会の進むべき道について講演され、その後、国、別府市、阿蘇市で「電子地域通貨と地域活性化」を題材にパネルディスカッションが行われました。また、当日は協賛企業からＩＴ最新機器等の展示及びデモンストレーションが行われました。

ユビキタス･･･インターネット等のネットワークに、いつでもどこからでもアクセスできる環境のこと。
ＩＣＴ･･･インフォメーションアンドコミュニケーションテクノロジーの略で、情報通信技術を表す言葉

公孫樹（いちょう）の木の下で音楽の夕べ

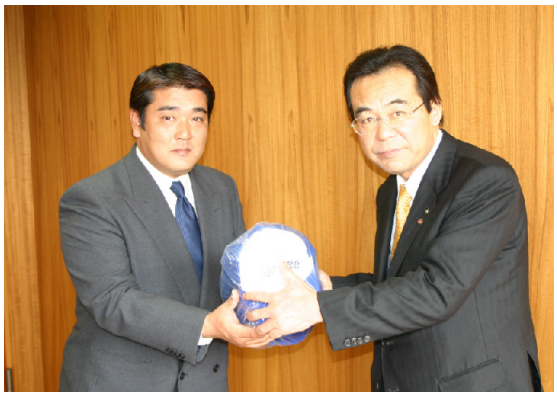
商店街が主催し、今年で４度目

内牧４区商店街のＵ－４クラブ(代表　寺本敏博さん)の皆さんが、１０月２８日夜、明行寺で、音楽と夜店を楽しむ催しを開催しました。今回の音楽は、若い学生たちにも商店街を身近に感じてもらいたいと阿蘇高校吹奏楽部に依頼。奇しくも３年生にとってはこの日が最後の演奏活動となり「川のながれのように」など親しみのある曲を演奏する姿に観客からたくさんの拍手が贈られました。
明行寺のイチョウのライトアップ、ぜひ来年もご覧ください。

地元の子どもたちを想い、地域貢献

波野村商工会青年部が波野中学校に帽子を寄贈

波野中学校新校舎建設の際、校内に自動販売機を波野村商工会青年部が設置。その売上の一部を地域に還元できればという想いで、波野中学校に44個の帽子を寄贈しました。11月17日、阿蘇市役所で波野村商工会青年部(後藤吉信部長)から佐藤市長に手渡されました。帽子は波野中のスクールカラーであるブルー(青)を基調にしたデザインで、今後学校備え付けとして活用されます。



長年の功績を讃えて

中江岩戸神楽保存会が地域文化功労者表彰を受賞

地域文化振興に功績のあった個人及び団体の功績を讃える平成18年度地域文化功労者表彰に中江岩戸神楽保存会が選ばれ、文部科学大臣より表彰状が授与されました。神楽による地域おこしにまた波野小子ども神楽クラブの立ち上げ、育成にも力を注がれ、神楽の保存・伝承に大きく貢献された功績が特に認められ今回の受賞(県内の神楽団体の中で初受賞)となりました。今年から波野中学校の生徒にも神楽を教えるため毎週１回練習会を実施して、神楽の保存・伝承に貢献されています。

▲保存会会長の楢木野霞さん(右)と楽長の佐藤義勝さん(左)

市民ボランティアのあたたかい声援で大成功

スペシャルオリンピック閉幕

放送中！！ 阿蘇インターネットテレビ Web TV ASO

第４回スペシャルオリンピックス日本夏季スペシャルゲーム(知的障害のあるアスリートたちのスポーツ大会)が県内７つの会場で１１月３日から４日間開催されました。本市でもバドミントン・卓球競技が阿蘇体育館で、ゴルフ競技が阿蘇ゴルフクラブで行われ、各県代表の選手団が競いました。また、大会前の１０月７日、市民総勢３１３人による、トーチランリレーが行われ、大会当日も市民ボランティアの協力で、心ふれあう大会運営ができました。

過去最多の1,025人の選手が参加されました。勝ち残った選手は、来年１１月に中国・上海で開催される世界大会に出場します。

夏目漱石の小説「二百十日」発表100周年

各地で記念イベントが行われる

阿蘇市が舞台となった夏目漱石の小説『二百十日』発表100周年を記念して、阿蘇図書館やASO田園空間博物館総合案内所では記念コーナーやパネルを設置。阿蘇高校では「二百十日」研究発表会が行われるなど、9月1日から100日間、様々なイベントが各地で行われました。記念の「二百十日お饅頭」も販売されるほどでした。

また、期間中は阿蘇観光協会が観光客用にのぼり旗を内牧温泉街を中心に各地に設置し、意識高揚を図りました。

▲９月１日のオープニングイベント
旅館組合員の永田亜矢子さんと事務局の松永辰博さんが夏目漱石とマドンナの仮装をして、内牧温泉街を歩きました。

放送中！！ 阿蘇インターネットテレビ Web TV ASO

◀１１月５日の俳句大会(大句会)。阿蘇観光協会主催。俳誌「阿蘇」の会員65名(代表 熊本大の岩岡中正教授)が参加し、坊中野営場にある漱石記念碑や明行寺、夏目漱石ゆかりの旅館「山王閣」などを訪れ、「漱石」などをテーマに俳句づくりに励みました。

優秀句(岩岡教授推薦)
・漱石の 迷ひし原を 鳥渡る　竹澤則夫作(阿蘇市在住)

新そばを堪能

波野高原新そばまつり開催

１１月１２日、道の駅波野『神楽苑』で、波野高原新そばまつりが開催されました。地鶏そば・そばお好み焼き・そばコロッケ・そばぜんざい・かけそば・そばいなりと新そばを使ったメニューでいっぱい。当日は中江岩戸神楽の公演やそば手打ちの実演を見ながら、多くの観光客が新そばを賞味されました。新そばが一品100円と手ごろな値段で食べれるとあって、お客様に大変好評でした。

年末の年越しそばには、ぜひ、波野のそばを食卓に！

ＫＫＴのアナウンサーが読み聞かせ

テレビでおなじみのお姉さんに大喜び

ＫＫＴでは昨年から「おとどけ絵本」と題しテレビで活躍中のアナウンサーたちが学校や施設を回る読み聞かせボランティア活動を展開しています。中通公民館の岩本館長がこの活動に応募したところ、１０月２４日、吉永真樹、大平みなアナウンサーが公民館を訪れ、中通小学校の低学年、高学年に分け２回読み聞かせをしてくださいました。早口ことばや歌も一緒に楽しみ、「中通の子どもたちは劇の練習をしているので大きな声で発音できてすばらしいですね。」と吉永アナウンサーも感心した様子でした。

▲吉永アナウンサー（右）大平アナウンサー（左）

税を考える週間行事で松野明美さんが講演

子どもの作品表彰式も開催

１１月１１日から１７日までの税を知る週間の期間中、阿蘇法人会主催、納税貯蓄組合連合会阿蘇支部・阿蘇間税会共催、阿蘇税務署の協力で様々な催しが行われました。１４日、阿蘇体育館では、管内の小中学校児童生徒の、税に関する作文、標語、ポスター、習字（約５００作品）の入賞者表彰式、阿蘇税務署長左官氏と元陸上のオリンピック選手・松野明美氏の講演があり、また、各高校へ掃除用具の寄贈なども行われました。

＜税に関する作品入賞者＞阿蘇市のみ抜粋

習字の部	阿蘇税務署長賞	本田涼夏さん(内牧小６年)
	阿蘇地域振興局長賞	本田琴子さん(内牧小４年)
	阿蘇市長賞	島田里緒菜さん(内牧小５年)
	阿蘇地区税務連絡協議会長賞	古閑鈴加さん(古城小６年)

▲<価格>1,000円

内牧温泉でつくったオリジナル化粧水を製造

旅館組合が化粧水「湯のしずく」を随時発売！

放送中！！ 阿蘇インターネットテレビ Web TV ASO

肌に優しい弱アルカリ性の内牧温泉の源泉を素材に、阿蘇温泉観光旅館協同組合では化粧水「湯のしずく」を販売することになりました。

単に温泉水を充填するのではなく、新技術を採用し、肌への浸透力をアップさせ、保湿力を高めています。さらに肌トラブルの原因となる保存剤・防腐剤を一切添加しないのも特徴です。香料も混入されていませんので、赤ちゃんから敏感肌の方まで幅広くご利用いただくことができます。

12月から阿蘇温泉観光旅館協同組合の25旅館・ホテルで随時発売しますので、普段の利用に、お土産にいかがですか？

▲目玉商品になると期待しています。どうぞご利用ください。（阿蘇インフォメーションより）

噴火による災害発生に備えて

阿蘇火山防災訓練を実施

１１月１６日、中岳第１火口の噴火を想定した阿蘇火山防災訓練が、阿蘇山上一帯で実施されました。訓練には、陸上自衛隊、県警、県、阿蘇市など36機関約400人が参加。ヘリコプターや救急車、自衛隊などの特殊車両を駆使して、火口周辺の負傷者を救出し病院へ搬送するなど本番さながらの訓練を行いました。災害時は、停電や電話回線が使用できなくなる可能性もあるため、情報伝達は主に無線を利用。九州電力やＮＴＴも復旧活動を想定して配電車を出動させたり、衛星電話を設置するなど訓練に参加しました。

▲ロープウェーが停止した際の救助訓練のようす

放送中！！
阿蘇インターネットテレビ
Web TV ASO

安全運転を心がけ、飲酒運転を撲滅しよう！

街頭呼びかけ運動を実施

▲宮地保育園と保護者の方の街頭呼びかけ運動

▲一の宮地区飲食業組合の方の街頭呼びかけ運動

１１月７日、阿蘇警察署前で、宮地保育園の園児(年長２３人)と保護者の方が『交通安全キャンペーン』を行いました。園児が育てたサツマイモと、「保護者と一緒に考えた交通標語」を明記したカードをドライバーにプレゼントしました。この安全運転の街頭呼びかけは、幼児交通安全みやじカンガルークラブ(※)の活動の一環として毎年行っています。

また、『ひのくに飲酒運転をさせないキャンペーン』が１１月１５日から来年の３月３１日まで実施されます。初日目の１１月１５日、県内一斉に呼びかけ運動が行われ、阿蘇警察署前でも、一の宮地区飲食業組合(森忠次組合長)の皆さんの協力のもと、防犯ビラやバッチ、ガムなどをドライバーに配布するなどの飲酒運転防止の呼びかけ運動が行われました。

今からの時期、路面が凍結しやくなりますので、ドライバーの皆さんは常に安全運転を心がけましょう。また年末年始が近づき飲酒の機会が増えることが予想されます。飲酒運転を絶対にしないよう『飲むなら乗るな。乗るなら飲むな！』を心がけましょう。

(※)親子で交通安全に取り組む活動団体(クラブ)。

宝くじ助成事業で阿蘇中央幼稚園幼年消防クラブに鼓笛隊セットを寄贈

財団法人日本防火協会から宝くじの助成を受けて、阿蘇地域幼少年婦人防火委員会(松永宣男会長)が、阿蘇市の阿蘇中央幼稚園(山本由紀子園長、１７０名)に大太鼓やシンバルなど鼓笛セット１式を寄贈しました。

早速、秋の全国火災運動で鼓笛セットを身につけた園児たちは、内牧の中心部で防火パレードを行いました。又、拍子木を力強くたたきながら「火の用心」を大きな声で呼びかけ、市民から盛んな拍手をもらいました。

この、助成事業は、(財)自治総合センターの宝くじ普及広報事業費を財源に、財団法人日本防火協会が、幼年消防クラブに対し、防火思想の普及啓発及び民間防火組織等の育成を目的として助成しており、幼児期からの火遊び防止に役立てています。

平成18年秋季全国火災予防運動防火パレード
阿蘇中央幼稚園幼年消防クラブのみなさん

安部武夫さん、西田満士さん　熊本県社会教育委員連合会表彰を受賞

▲安部武夫さん

▲西田満士さん

阿蘇市社会教育委員である安部武夫氏（内牧２区）、西田満士氏（小野田区）が熊本県社会教育委員連合会表彰を受賞されました。安部さんは、社会教育委員を永年務め、公民館運営審議会委員、青少年問題協議会委員等を歴任し、生涯学習社会の実現に大きく貢献されました。また、火の山旗スポーツ大会事務局長としても大会の運営振興に尽力されています。西田さんも社会教育委員を永年務め、公民館運営審議会委員、青少年問題協議会委員等を歴任。青少年健全育成に取り組むと共に、小野久奨学資金会理事として、育英資金など、地域振興に貢献されています。現在も両氏は、青少年の健全育成や地域発展のため、日々活動いただいています。

「文化・芸術の祭典」華やかに開催

阿蘇市文化祭・こども芸術祭

文化協会主催、第２回阿蘇市文化祭が１０月２８・２９日行われ、今年も作品展示約１,０００点、ステージ発表５９団体と、昨年に増しスケールの大きな文化祭となりました。来場数も２千人を超え参加者の来年へのやる気につながりました。また、第１回こども芸術祭が１１月２３日、実行委員会主催で「未来へつなごう阿蘇の芸能　こども祭り」をテーマに開催されました。この祭りは伝統文化・芸能や音楽活動等に対する理解と認識を深め、併せて保存伝承を図るもので、古城保育園の太鼓、琴演奏を幕開けに１３団体が次々に民俗芸能や音楽を披露。阿蘇っ子たちの元気いっぱいの熱演に観客も見入っていました。

▲波野小学校のアコーディオン演奏

小学生が阿蘇の自然のナゾを研究発表

大人顔負けの研究内容、お見事！

日本火山学会２００６年秋季大会（ＮＰＯ法人日本火山学会主催）が、本年は１０月２２日から熊本県を会場に実施され、専門家、学生などを対象に公開講座が行われました。その中で県内を代表し、碧水小の５年生、宮地小の６年生が熊本大学工学部で大勢を前に研究発表を行い非常に高い評価を得ました。碧水小は「消えた湧水のなぞ」と題し、白川水源と２大水源とされた踊山水源の湧水が途絶えたことを調査。阿蘇山測候所、土地改良区、森林組合、地元の人たちに何度も話しを聞きに行き、多くを発見しました。宮地小は「阿蘇火山と水と私たち」と題し、阿蘇郡市内の「湧水の味・水質」や「湧水のしくみ」「水と人々とのかかわり」の３つに分かれて調査。発表の中では湧水の模型をつくり、湧水のしくみを説明したり、実際に調査した８ヶ所の水を試飲していただいたりしました。なお、両校の研究資料は阿蘇火山博物館に展示されますので、ぜひご覧ください。

▲碧水小５年の発表のようす
＜研究の結果＞
湧水がなぜ消えたのか。その原因は、昭和３０年代、踊り山神社の南側斜面に大規模な植林が行なわれたことや阿蘇登山道路の拡張工事の際、地下水の通り道がふさがれた可能性、昭和３３年阿蘇山の大噴火、地震により地下水の道が遮断された可能性、昭和３０年代に水田が広げられ各地でボーリングが行なわれ地下水の水位が下がった可能性が考えられる（注意：断定できるのもではありません）。調査を行なうにつれ皆の気持ちが当時の湧水を復活させたいという夢につながった。

▶宮地小６年の発表のようす
＜研究の結果＞
阿蘇全体の水質が外輪・谷内（南郷谷・阿蘇谷）・阿蘇五岳の３つに分かれることがわかった。これに阿蘇ならではの地下の構造（噴火による地層）に大きく関係していることがわかった。外輪山に比べて谷内の方がミネラルが多いことから、水は地面の中を長く通るほどミネラルが増えることが考えられる。また、水害が火山活動と関わっていることや、湧水が観光や農業、人々の生活の恵みになっていることがわかった。

ボランティア活動ありがとうございました！

＜水土里ネット阿蘇と阿蘇ライオンズクラブの皆さん＞☆清掃・美化活動☆

水土里ネット阿蘇(洞田貫逸雄理事長)と阿蘇ライオンズクラブ(梅井六男会長)は共同で、利用の多い212号沿線(土地改良事務所から成川)の美化を試み、今回初めて美化作業に取り組みました。10月22日、早朝から総勢60人が集い、幹線道路3.2kmを刈り払い機で除草したり、ごみ拾いし、汗を流されました。

＜内牧案内人協会の皆さん＞☆内牧散策ツアーに招待☆

内牧の見所を紹介し地域の活性のために活動している内牧案内人協会(井野貴志子会長)は、幼い時から自分の住む地域の魅力を知ってもらいたいと、内牧保育園の年長組31人を内牧散策ツアーに招待しました。散策する中で、子どもの目線から見た新たな魅力の発見があり協会としても貴重な一日となりました。

＜阿蘇中部建設業振興会の皆さん＞☆不法投棄撤去作業☆

若手建設業経営者でつくる阿蘇中部建設業振興会（春山幸一会長ほか43人）は、阿蘇が国立公園でありながら不法投棄があとを絶たない現状を見かねて、撤去作業を行いました。11月25日、大観峰に上る国道212号沿いの山中に44人が入り、日ごろの仕事経験生かし次々に投棄物を運び出してくださいました。その量は４トン車2台分にもなりました。撤去は大変な作業です、不法投棄は絶対にやめましょう。

放送中！！ 阿蘇インターネットテレビ Web TV ASO

～阿蘇の古代ロマンにふれてみよう～
宮山遺跡発掘調査現地説明会が開催されます。

阿蘇市教育委員会では、阿蘇西小学校体育館改築事業に伴い、宮山遺跡発掘調査を行ってきました。宮山遺跡は、弥生時代後期後半(約１８００年前)主体の阿蘇谷最大級の集落跡であり、火災にあった住居跡や集落を取り囲む溝の跡など様々な発見が相次ぎました。

約１年間にわたる発掘調査の成果について、下記のとおり説明会を開催いたします。

この機会に宮山遺跡を訪れ、阿蘇の古代ロマンに触れてみませんか。

日時　１２月１７日(日) ※小雨決行
午前１０時～、午後１時～（計２回）
場所　宮山遺跡発掘調査事務所
※阿蘇西小学校西側にあります。現地集合です。
問い合わせ先　阿蘇市教育委員会学務課
ＴＥＬ　２２－３２２９
宮山遺跡発掘調査事務所
ＴＥＬ　３５－１０２０

平成19年 阿蘇市成人式のご案内

新成人の門出を祝う阿蘇市成人式を開催します。新成人の皆さんのご参加をお願いします。

なお、対象の方にはあらかじめ案内状を送付しておりますが、分かりにくい点などありましたらお問い合わせください。

日　時　平成１９年１月７日(日)
午前１０時３０分～
場　所　阿蘇体育館（阿蘇市内牧）
対象者　阿蘇市民で昭和６１年４月２日から昭和６２年４月１日に生まれた方。
・阿蘇市内の各中学校を卒業された方。

問い合わせ先　阿蘇市教育委員会生涯学習課
ＴＥＬ　２２－３２１４